

令和2年度 第2回第6次東員町総合計画策定審議会 要点録

日 時	令和3年2月17日（水）午後7時～午後8時11分
場 所	東員町役場 西庁舎 201、202 会議室
出 席 者	委 員 9名（欠席者2名） 事 務 局 町長、副町長、東員町政策課3名

事項

- 1 あいさつ
- 2 第6次東員町総合計画（案）とパブリックコメントについて
- 3 意見交換

2 第6次東員町総合計画（案）とパブリックコメントについて説明

- ・第6次東員町総合計画（案）【資料1】
- ・パブリックコメントの意見と町の考え方【資料2】
- ・人口の将来展望の変更【追加資料】

3 意見交換

委員	委員の皆さんから意見をいただきたい。
委員	資料1のP.7で6つのかけがえのないものを見ると短い言葉で表記しているが「暮らしやすさ」だけ長いので統一して「暮らし」としてどうか。
事務局	6つのかけがえのないものは、東員町みらい会議を通して出てきたものなので、その思いを大切にしたいのでそのまま使用したい。
委員	資料1のP.12で本町を取り巻く5つの大きな問題とあるが、問題を課題と表記を変えてはどうか。 資料1のP.15で縮小しながらも充実するとあるが、縮小というネガティブなイメージを持たせるよりもポジティブなイメージになるよう言い方を変えてはどうか。 資料1のP.23でみんなで目指す目標値（KPI）の自殺率とあるが、自死など表現を和らげることはできないか。 資料1のP.44で農業の振興に対するSDGsのゴールに「15陸の豊かさも守ろう」も入れるべきではないか。 資料1のP.69で脱炭素の取り組みとして三重県は先進的な取り組みをしている。この内容を入れて、東員町も一緒になって取り組むというアピールすべきでは。 資料1のP.83でみんなで目指す目標値の中で「行政機関として東員町役場の信頼度」は100%にすべきではないか。
事務局	まず、資料1のP.23について、分野別計画の名称は変えられないのでそのままにしたい。みんなで目指す目標値は協議したい。

	<p>資料1のP.44で農業の振興に対するSDGsのゴールに「15陸の豊かさを守ろう」も入れるよう調整する。</p> <p>資料1のP.69で脱炭素の取り組みとして三重県は先進的な取り組みを内容を精査し、取り入れられるよう調整する。</p> <p>資料1のP.83でみんなで目指す目標値の中の「行政機関として東員町役場の信頼度」は100%に表記する。</p> <p>その他も内容を精査したい。</p>
委員	資料1のP.28の主体的で特色のある地域づくりの推進など分野別計画がなしというものが複数あるが、今後の方向性などを知りたいときはどうしたら良いのか。
事務局	分野別計画がない施策も主な取り組み1つ1つに対して実施計画が作成されている。現在、実施計画を見ることは出来ないが、実施計画に基づいた事業に対する評価は行政評価としてホームページで公表されている。パブリックコメントの意見と町の考え方および総合計画内の表記は精査する。
委員	資料1のP.19、P.82からP.89までの文字をもう少し大きくできないか。
事務局	資料1のP.19の主な取り組みの内容はP.23から始まる政策と施策内の主な取り組みと同内容が記載されているため、そちらを参照いただきたい。P82からP.89に関しては可能な限り見やすくなるよう精査する。
委員	資料1のP.34とP.44のみんなで目指す目標値でそれぞれ、特産品の登録数と農産品またはそれを活用した特産品数となっているが違いを教えてください。
事務局	資料1のP.34の特産品の登録数は農産品や農産品を加工された特産品に限らず、その他のものも含めた特産品の登録数としている。
委員	資料1のP.82からP.85のみんなで目指す目標値（KPI）だがもう少し思い切って高い目標にしても良いのではないかと。
委員	今回の総合計画はコンサルを使っていないにも関わらず、非常に上手に出来上がっている。
委員	町内には、ものづくりをしている商店から大きな企業まで色々な業種が存在している。この雇用を作るということは重要なため一緒になって取り組んで欲しい。
委員	意見がなければ閉会となるがなにか事務局からの連絡は。
事務局	本日いただいた意見や2月24日に実施する役場内部の本部会議を経て、精査したのちに印刷し3月末には完成する見通しである。完成しましたら委員の皆さまに届けさせていただきます。また概要版は4月に各戸配布する予定である。

以上